

こんな活動です

ふるさと教育で地域と学校が共に学べる村づくり！

福島県天栄村		●活動名 天栄村地域学校協働本部			●関係する学校名 天栄村立天栄中学校 天栄村立湯本中学校 天栄村立大里小学校 天栄村立牧本小学校 天栄村立広戸小学校 天栄村立湯本小学校		
協働活動開始年度	平成 19 年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成29年5月25日設置	地域学校協働本部	有		
活動区分	学校支援活動		—		—		
	—		放課後子ども教室		—		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数			
	—			2人			
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	有		
	46人						
参考URL	二						
●連絡先	天栄村教育委員会教育課		☎ 0248-82-2504				



ブリティッシュヒルズでの小学生英語研修

●活動の概要・経緯
天栄村地域学校協働本部として、3つの活動(学校支援活動、放課後子ども教室、地域学校協働活動)を実施している。それぞれのコーディネーターが地域と学校を繋ぎ、活動を行っている。学校支援活動では、学校の要望に地域ボランティアを派遣し、多忙化解消を図っている。放課後子ども教室では、地域ボランティアの協力により、安全な放課後の居場所作りとして、様々な体験活動を実施している。地域学校協働活動では、「英語の村てんえい」の実現を目指し、幼児から大人までを対象とした英会話教室を実施するなど、地域人材を最大限に活用し、子どもへの支援だけでなく、地域人材と一緒に学べる機会を提供することで、共に学ぶ村づくりに取り組んでいる。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①放課後子ども教室における多様な学習機会の提供:1年生から6年生が一緒に活動し、情操教育の一環を担っている。
- ②英語の村てんえい:英語を共通のツールとし、子どもから大人までが一緒に学ぶことが出来る体制を整備している。
- ③村ならではの学校支援:自然豊かな村の特色を生かし、農業や産業など安定的な支援体制を整備している。
- ④ARガイドマップの作成:中学生が地域を取材し、最新技術であるARを活用したグルメマップを作成している。

【実施に当たっての工夫】

それぞれのコーディネーターが教育課を中心として、同じフロアで活動し、互いに連携をしながら活動を行っている。これにより、人材の手配や問題の解決に向けた意見を、様々な角度から集約出来るため、幅広い支援が実施できている。また、英語という共通のツールを用いることで、学校と地域が同じ方向性を向いて事業に取り組むことで、地域に一体感が生まれている。

【関係機関・団体等との連携状況】

学校運営協議会が地域学校協働本部推進委員会を兼ね、より一層地域と学校の協働による「地域とともにある学校」づくりを推進している。また、小学校の長期休暇中の子ども教室では、村内のスポーツ団体との交流事業を実施し、世代を超えた地域での交流を図っている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

地域の特色を生かした様々な支援がふるさと教育の充実と、教員の多忙化解消に寄与している。また、地域が子どもたちを支援する体制を整備することで、やりがい生まれ、地域の活性化に繋がっている。地域と学校の距離感が縮まることによって、学校が地域に出来ることも発見され、子ども達の積極的な活動に繋がっている。

● その他

ふるさと教育を推進するため、三事業にすべて取り組むことで、子どもへの支援だけでなく、地域ボランティアにも学習する機会を提供し、学校と地域が共に学べる体制を目指している。



中、学生が地域を取材し、中学生が作成した。ARグルメマップ



中学生が作成したARグルメマップ